



- 町政懇談会——2
- 交通安全町民大会——3
- 万一に備え炊き出し・放水訓練——4
- 平成7年度新入学児童——5
- 後藤昌伸さんが受賞——6
- ふくしま駅伝 町の部8位入賞——7
- お知らせ——8~9
- 公民館だより——10~11
- わだい——12



親子で  
もちつき

11月16日、森江野幼稚園で、もちつき会が行われました。

もちつき会は、親子のふれあいを深めようと毎年行われています。



# あなたの声を町政に

～町政懇談会～



町政懇談会で積極的に意見を述べる参加者の皆さん（大枝地区）



参加者の皆さんにあいさつを述べる富永町長（貝田・光明寺地区）



ティエム技研（株）の地鎮祭

## 山崎工業団地に 新たに二社が進出

点として立地される福島工場の従業員は二十六人の予定。建築補強材のウエブレン、ビックアレンなどを製造し、年間の生産額は六億円を見込んでいます。工場は、鉄骨・木造の一階建、建築面積は、一、四五六㎡。また、㈱ユニゾン・サービス・コンサルタントは、カレイ、ハンバーグ、鳥の空揚げ、豚カツなどの冷凍食品を製造し、県内の十二のチェーン店で販売を行っています。

工場は、鉄骨造の二階建、建築面積は、二一九㎡。年内完成に向けて、現在建築工事が進められています。

平成六年度町政懇談会が、十月十七日の小坂、太田川、前田、板橋地区を皮切りに、十一月十五日の塚野目地区まで、十一会場において開催され、延べ三百四十一名の町民の皆さんに参加をいただきました。

町政懇談会は、対話を通して町民皆さんの生の声を町政に反映できるよう、予算編成時期に合わせ開催しているものです。

参加者の皆さんは、平成七年

九月末完成に向けて工事が進められていた上野台運動広場と平成八年に供用開始される徳江地区の県北流域下水道処理場の視察を行った後、懇談会に臨みました。

懇談会には、町側から富永町長は各課長、助役、収入役、教育長、各課長が出席したほか、地元町議会議員の皆さんも出席しました。

懇談会では、富永町長が町政

運営の概要を含めてあいさつを行った後、開催地区の代表の町内会長が専任となり懇談が進められ、参加者の皆さんから、地域で抱えている身近な問題や要望が寄せられ、富永町長や担当課長が対応策等を答弁しました。

町政懇談会で参加者の皆さんから寄せられた要望、意見等については、十分に検討が加えられ、来年の一月から始められる予算編成に盛り込まれることになりました。

町政懇談会に参加していただいた皆さん本当に御苦労様でした。

若者の定住化対策の一つとして、雇用の場の確保を図るため町が造成、分譲している山崎工業団地で、来春新たに二社が操業することになりました。

来春の操業を目指しているのは、白金運輸㈱の北隣に建設されるティエム技研福島工場と、道を隔てた東側に建設される㈱ユニゾン・サービス・コンサルタントの二社です。

ティエム技研㈱は、本社が鹿児島県にあり、建築補強材などを製造販売しています。

十一月二十八日に、福島工場の地鎮祭が行われ、来年の三月に操業される予定です。

東北関東地方の製造販売の拠



2社が進出する山崎工業団地

# 安全で快適な交通社会を

## 交通安全町民大会

桑折町・国見町交通安全町民大会が、十一月二十六日、桑折町福祉センターで開催され、交通安全関係機関・団体などから約二百五十名が出席しました。大会では、出席者全員が交通安全犠牲者に黙とうをささげた。

後、安部松夫市長が、「両町から交通事故をなくす輪を大きく広げましょう」と式辞を述べ、富永武夫国見町長、志賀正達桑折警察署長、大竹吉兵衛桑折地区交通安全協会会長が、あいさつを行いました。



交通事故の撲滅を誓った桑折町・国見町交通安全町民大会

交通安全功労者や交通安全優良団体・事業所などの表彰や表彰伝達が行われたのに続き、「わたしたちの交通安全運動」と題して、桑江野地区交通安全母の会会長の吉田トモ子さんが、桑折町の二人に続き交通安全について提言を行い、参加者から拍手が送られました。

桑折町立釧芳中学校プラスバンドの皆さんによる演奏が、大会に花を添え、「交通事故のない安全で快適な交通社会の実現」に向けた大会宣言を参加者全員の大きな拍手で採択し、大会を終えました。

表彰および表彰伝達された皆さん（国見町分・敬称略）

- ◇大会長・桑折警察署長連名表彰
- ◇交通安全功労者
  - 佐藤 三男・吉田トモ子
- ◇交通安全優良事業所
  - 国見精機株式会社
- ◇桑折警察署長・桑折地区安全運転管理者協会会長連名表彰
- ◇平成六年度交通事故防止コンクール
  - 有限会社一條運送
  - 株式会社白鳥ゴルフ倶楽部
  - 鈴幸商事株式会社国見支店
  - 国見町役場
- ◇東北管区局長・東北交安協会長連名表彰



大会長の安部松夫市長から表彰を授ける吉田トモ子さん

- ◇阿部 松夫
  - ◇全日本交安協会会長表彰
  - ◇優良運動者
    - 村上 隆蔵
- ◇県警本部長・県交安協会会長・県安管協会会長連名表彰
- ◇平成六年度交通事故防止コンクール
  - 藤田郵便局・宇佐見印刷所
  - 有限会社吾妻観光レンタカー
  - 株式会社大岩機器工業所国見工場
  - 仙台ストッキング工場国見工場
  - 有限会社寺島建材工業
  - マルトメリヤス有限会社
- ◇県交対協会会長表彰
  - 安田 節子
- ◇交通安全活動協力者
  - 吉田 利明・岩崎 昇
- ◇優良運動者

## 年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

実施期間 平成6年12月10日～平成7年1月7日  
スローガン 「事故ゼロへ 大きな輪になれ うつくしま」

いのもう一度 生命のベルト たしかめて—

- 運動の重点
- (1)シートベルト着用の徹底
  - (2)積雪・凍結時の交通事故防止
  - (3)飲酒運転の追放

飲酒運転を追放しましょう



大沼 勉・玉手 昭市  
八島 義信・阿部 博  
佐久間正男  
◇福島民友新聞社特別表彰  
小坂地区交通安全母の会

# 万一に備え

## 炊き出し・放水訓練を実施

秋の全国火災予防運動期間中の十一月十三日、国見町赤十字奉仕団では、観月台文化センターにおいて、炊き出し訓練を実施しました。

日本赤十字社福島県支部国見町分区分長（富永武夫町長）が、あいさつを行った後、国見町赤十字奉仕団委員長（仲野周一町議会議長）が、訓練開始命令を

発令し、早速、訓練に参加した約四十名の国見町赤十字奉仕団員の皆さんは、炊き出し訓練に取り掛かりました。日本赤十字社で用意した災害救護用「非常食」の袋に、米一合と水を入れ、沸騰した湯で三分の口を止め、沸騰した湯で三十分ゆると炊き上がります。

参加した皆さんは、初めてとは思えぬ程、手際良く非常食を作りました。また、この日、国見町消防団による放水訓練が行われ、観月



台文化センター屋外ステージに集まった消防団員を前に、富永町長と佐藤忠美消防団長があいさつを行った後、十四台の消防自動車に分乗した団員の皆さん

は、観月台ため池下池と西根楳の二手に分かれ、サイレンの吹鳴を合図に放水を行いました。放水訓練終了後には、炊き出し訓練で作られたおむすびを食べ、消防団員の皆さんは、有事に対しての備えの大切さを改めて認識していました。



観月台ため池下池で行われた消防団員の皆さんによる放水訓練



炊き出し訓練を行う赤十字奉仕団の皆さん



「非常食」は大きなかまどでゆで上げます

日本赤十字社国見町分区分とは

日本赤十字社は本社を東京におき、各都道府県に支部、市や郡に地区、町村に分区分を設けて活動しています。

日本赤十字社国見町分区分とは、日本赤十字社の組織の中の国見町の呼称です。分区分長には、町長が委嘱されています。

分区分の主な業務は、社員募集と随時行っている災害援助等です。

日本赤十字社は、社員によって組織され、毎月五百円以上のお金（社費）を納入すれば、誰でも社員となれます。この社費が、国内はもとより、国外にも広がる日本赤十字社の活動を支えているのです。

分区分では、火災や風水害等の思わぬ被害を受けた世帯に見舞金や救援物資をお届けしています。救援物資は、平時においても常時分区分に備蓄され、災害に備えています。

国見町赤十字奉仕団とは

赤十字奉仕団は、赤十字の人道博愛の精神にのっとり組織されたボランティア集団です。

国見町赤十字奉仕団は、平成四年に設立され、三十六名が団員として登録されています。

# 平成七年度 新入学児童

来春小学校に入学者は、昭和六十三年四月二日から平成元年四月一日までに生まれた百七名の皆さんです。

真新しい服にランドセル、希望に胸膨らませて元気を込めて入学できるよう、今から健康に気をつけ、交通事故などに遭わないよう十分注意したいものです。氏名に誤りや記載もれがあれば、お知らせください。

●お問い合わせ・連絡先  
●教育委員会学校教育課  
☎2111 内線212

## 平成七年度小学校入学

予定者名簿(順不同・敬称略)

### ◇小坂小学校11名(男7・女4)

佐藤 智哉 熊坂 隆文  
菅野 竜一 仲野 潮  
玉木 利英 小坂 佳史  
佐藤 知彦 高橋 由子  
富塚 裕子 仲野美由紀  
鴨田 真季

### ◇藤田小学校55名(男29・女26)

高橋 信樹 阿部 健人  
伊藤 和人 黒田 崇弘  
菊地 佑輝 吉田 誠

### ◇森江野小学校18名(男8・女10)

齋藤 貴大 近野 一茂  
小島 広行 佐野 真哉  
寺島 和宏 菊地 大介

後藤 宏明 高橋 優太  
徳江 雄太 阿部 竜万  
奥山 拓哉 安達 隆

安達 隆 一 一條 大地  
有馬 慶 佐藤 李香  
高野美紗樹 佐藤 麻祐

引地 愛美 小川めぐみ  
六戸 裕香 平野亜沙美  
佐藤奈津衣 吉川亜紀乃

古川 未奈 浅野なつみ  
大沼 美保 中野奈緒美  
大森 香 渡邊奈津美

穂積 佑季 武田加奈子  
鎌田 智里 菅野 千尋  
伊藤 早紀 後藤知香子  
鴨田 唯

高橋 貴紫 高橋 純  
佐藤 圭介 佐藤 恵美  
吉田 圭介 高橋 裕巨

築瀬 智秀 八巻 貴裕  
安達 隆 前島 聖史  
古山 博規 黒田 成嗣

大波 将也 岡崎 新  
安達 隆 佐久間隆成  
一條 大地 佐藤 孝成

八巻 美里 菊地 美香  
仲田 由佳 菊田 由佳

佐藤 由梨絵 小川めぐみ  
佐藤 由梨絵 小川めぐみ

### ◇大枝小学校11名(男2・女9)

佐藤晋太郎 佐久間 謙  
鈴木 智美 瀬戸香也恵  
菊池 環美 菊地 恵  
岩城奈緒美 佐藤 優奈  
後藤 彩香 佐藤沙也香  
桜澤 淳子

### ◇大木戸小学校12名(男4・女8)

谷津 貴之 遠藤 正崇  
桜澤 雄二 春日 俊光  
谷津 絵美 大沼 唯  
大沼明日香 酒井 景子  
松田 紗織 後藤 江里  
松浦 由紀 関根 満

穴戸 克臣 石川 純平  
村上 智衣 森林 恵美  
佐藤 愛珠 清水 佳利  
鷲尾 静香 佐藤 佳那  
佐野 郁絵 佐久間香織  
引地香奈江 佐久間 唯



平成6年度入学式(小坂小学校)

## 献血ありがとうございました



農協森江野支所前での献血活動

十一月十六日に献血活動を行い、七十四名の皆さんから協力をいただきました。

◇献血をいただいた皆さん  
(順不同・敬称略)

●印は成分献血協力者です。  
○印は四〇〇ml協力者です。

(一般)  
大塚 信子 三ノ輪ミドリ  
安達はつ子 佐藤 朋枝  
角田 幸代 ○鈴木 明枝

八巻 幸子 ○酒井 勝弘  
後藤ひろみ ○島田 和子  
後藤せき子 ○阿部 洋一

(睦商会)  
佐藤喜代子 横山すみえ  
丹野 雪子 佐藤キヨ子  
和泉 栄美 本多ふくみ  
佐藤 義典 我妻 安男  
亀岡 正弘 佐藤喜美子

山内 聰子 ○佐藤とし江  
八島 香織 瀬戸 恵子  
飯沼 昭八 岡崎 由美  
寺島 友美 渡辺 邦子  
荒木 明彦

(鬼わさび本舗)  
加藤三恵子 ○三浦 学  
山口 ヒデア ○長谷川裕寿  
本田 秀治 佐藤 一男  
梶川 淳 鹿股 肇  
星野 ミイ 門間ツエ  
森 洋子 ○三浦 弥生  
鈴木喜久雄

(森江野小学校)  
佐々木二郎  
大木戸小学校  
紺野 葉介 ○山内 雄和  
後藤 一哲

(JA福島国見町)  
○佐藤 邦彦 佐藤 長一  
○高原 達夫 ○佐藤 吉茂  
○小池 幸吉 玉手 淳

(国見町商工会)  
○吉田とき子 佐久間正男  
(国見町役場)  
大波 健 武田 幹夫  
羽根 洋一 ○安藤 充輝

○松浦 昭一 ○半澤 一陸  
○矢部亜紀子 鈴木 哲也  
赤坂 三枝 菅原 文子  
○古川 笑子 ○村上 典子  
蓬田 恭子 ○中田 利枝  
○武田 京子 佐藤水無子

## 後藤昌伸さん(農薬)に 全国農業会議所会長表彰

十一月八日、郡山市のユラックス熱海において、福島県農業会議所発足四十周年記念県下農業委員大会が開催され、大会の席上、後藤昌伸さん(川内字内上六)が、永年動統農業委員として、全国農業会議所会長から表彰を受けました。

後藤さんは、昭和四十七年七月から現在に至るまで、二十二年余にわたり農業委員を務めています。



表彰を受けた後藤昌伸さん

## 半沢里沙さん(県北中)が最優秀賞 本間明美さん(県小)は奨励賞

人権作文・書道コンテスト

福島地方事務局と県人権擁護委員連合会が募集した平成六年度全国中学生人権作文コンテスト福島県大会において、県北中学校三年生の半沢里沙さんが、最優秀賞に選ばれました。

半沢さんは、「少女と母から学んだこと」と題して作文を応募。四千五百十点中、最優秀賞は、一人だけ。半沢さんの作品は、全国大会に出品されます。また、平成六年度小学生人権書道コンテスト福島県大会に応募した藤田小学校六年生の本間明美さんには、県人権擁護委員

協賛会長から奨励賞が贈られました。

賞状と記念品は、十一月二十九日、福島地方事務局斎藤人権擁護課長らが、藤田小学校と県北中学校に足を運び、本間さんと半沢さんに直接手渡されました。



最優秀賞を受賞した半沢さん

## 県北中生徒会に 環境保全善行表彰

身近な環境保全に努力している県北中学校生徒会に、ライオンズクラブ国際協会福島地区ガバナードと国見ライオンズクラブ会長から、表彰状と盾、副賞が贈られました。

表彰状の伝達式は、十一月二十四日、国見町商工会館において行われ、斎藤喜助国見ライオンズクラブ会長から、斎藤一哉県北中学校校長と大槻恵理子県北中学校生徒会長に手渡されました。



大会会長(左)と斎藤校長が表彰を受ける

## 佐藤武さんが入賞

第二回県鉢花品評会

十一月二十九日、いわき市中央卸売市場で第二回県鉢花品評会が開かれ、シクラメンを出品した佐藤武さん(石母田字横町十七)が、金賞の県農業会議所長賞に輝きました。

昨年の銀賞に続き、二年連続の受賞です。

佐藤さんは、四年前からシクラメンを栽培しており、石母田字国見地内のハウスには、今を盛りと六千鉢のシクラメンが、



入賞した佐藤武さんとお母さん

咲き誇っていました。

## 三世代の主張 森江野小の三人が入賞



入賞した左から菊地さん、斎藤さん、佐藤さん

明るい長寿社会づくりに向けての第五回「三世代の主張」によせた森江野小の三人の「主張」が入賞し、助福島県長寿社会推進機構(佐藤栄佐久理事長)から、表彰状が贈られました。

入賞した三人は、それぞれの日常生活において、おじいちゃんやおばあちゃんから学んだことや感じたことをテーマに、作文を応募していたものです。

表彰式は、十一月十四日、二本松市文化センターで行われ、三人も出席しました。

入賞者は次のとおりです。

- ◆佳作 小学生低学年の部  
菊地めぐみさん(三年生)
- ◆佳作 小学生高学年の部  
斎藤竜也さん(三年生)
- ◆佳作 小学生高学年の部  
佐藤望さん(六年生)

# ふくしま駅伝

## 国見チーム 総合十八位 町の部八位入賞

県内八十九市町村の代表選手が、白河市の市総合運動公園から福島市の県庁前までの全長一〇・九kmのコースで健脚を競う「第六回市町村対抗県統断駅伝競走大会」(略称・ふくしま駅伝)が、十一月二十日に行われ、国見チームの選手は、十五区間に見事なタスキリレーを展開し、総合で十八位、町の部八位入賞という好成績をおさめた。

ふくしま駅伝当日は、朝から雨が降るあいにくの天候となりましたが、八時五分、白河市総合運動公園には、号砲が響き渡



89市町村の代表選手が一斉にスタート

り、一斉にスタートがきられると、応援に駆け付けた富永町長、仲野町議会議長、大波助役らがスタンドや沿道から熱い声援を送りました。

国見チームの選手は、日頃の練習の成果を発揮し、力走と息の合ったタスキリレーで、ゴールの県庁前まで駆け抜けました。同日夜には、国見町農協会館において報告会が行われ、入賞メダルを胸に選手が入場すると、会場には、祝福の拍手が沸き起こり、富永町長が選手の奮闘をたたえあいさつしました。

仲野町議会議長が、選手の皆さんに慰労の品を送り、佐藤利雄町教育委員長の乾杯の発声で懇談が行われ、報告会に出席した町議会議員や関係者など百三十名の皆さんは、入賞を祝い合いました。

- 力走した選手の皆さん(敬称略)
- 一区 佐藤真紀子 (福島女子二年)
  - 二区 佐藤美美子 (県北中二年)



兄弟出場した左から、佐藤真紀子さん、温史くん、美美子さんの3人

- 三区 松浦裕貴 (平河ヒューテック)
- 四区 大沼哲也 (福島商業一年)
- 五区 鈴木智史 (福島商業一年)
- 六区 佐藤和彰 (県北中三年)
- 七区 斎藤建也 (東邦銀行)
- 八区 一條 聡 (県北中三年)
- 九区 瀬戸貴紀 (県北中三年)
- 十区 佐藤 恵 (福島西女子二年)
- 十一区 佐久間光雄 (国見電子)
- 十二区 佐藤温史 (福島大二年)
- 十三区 松浦孝紀 (自衛隊)
- 十四区 三木郁絵 (福島女子一年)
- 十五区 後藤正幸 (福島高二年)

# ス。ポ少駅伝大会

## (男子) 森江野ス。ポ少Aが優勝

続き準備優勝しました。

スポーツ少年団駅伝大会は、国見町ソフトスポート少年団連合会(神津武志会長)の主催により、日頃ソフトボールで体を鍛えている少年たちに駅伝を通して親睦を深めてもらおうと開催されているもので、今回が九回目。

町内外から出場したチビッコ選手は、大人顔負けのタスキリレーを展開し、全チーム元気にゴールしました。

走り終えた子供たちは、お母さんたちの作った雑煮で腹ごしらえ。晩秋の一日を楽しんでいました。

国見町の区間賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ◇男子の部
- 一区 佐藤智裕(森江野A)
  - 六区 武田 徹( )
  - 七区 佐久間修司( )
  - 八区 熊田基志( )
- ◇女子の部
- 二区 佐久間静香(森江野)
  - 五区 菊地亜由美( )
  - 八区 佐野奈津美( )



大人顔負けのタスキリレーを展開する選手の皆さん

十一月二十日、国見町スポーツ少年団駅伝競走大会県北地区大会が開催され、ソフトボールスポーツ少年団ごとに編成された男子三十チーム、女子九チームの選手が、藤田小学校校庭をスタート・ゴールとする八区間十kmのコースで、力走を繰り広げ、男子の部では、森江野スポーツAが初優勝。女子の部では、三年連続優勝した富野スポーツAに次いで、森江野スポーツAが昨年に

# INFORMATION

お知らせ

## 募集

### 国見町奨学生

町では、高校、高専、大学生に対して、修学資金および入学支度資金の貸し付けを行います。

平成七年度の奨学生を次の要領で募集します。

#### ◆修学資金

- ・募集人員：若干名
- ・貸与金額（月額）

高校：一万円以内

高専：一万五千円以内

大学：二万円以内

#### ◆貸与期間

平成七年四月～最短修学期間

#### ◆入学支度資金

- ・募集人員：若干名
- ・貸与金額（一括貸与）

高校・高専：十五万円以内

大学：二十五万円以内

#### ◆申し込み期間

平成七年一月九日～二十七日  
（ただし、土、日、祝日除く）

#### ◆資格等

国・県および他団体から同種の奨学資金の貸付け、または、給与を受けていないこと。

#### ◆申し込み場所

・国見町教育委員会事務局

（高校、高専進学者は、中学校へ申し込んでください）

#### ■問い合わせ

・教育委員会学校教育課

☎052111 内線212

## 募集

### 国見町立幼稚園児

町教育委員会では、就学一年前の幼児を対象として、次により平成七年度国見町立幼稚園児を募集します。

#### ◆申し込み期間

平成七年一月九日～二十日  
午前九時～午後四時三十分

（ただし、土、日、祝日除く）

#### ◆申し込み場所

藤田幼稚園・森江野幼稚園  
（申し込み用紙等は各幼稚園にありま）

#### ◆募集対象

平成元年四月二日～平成二年四月一日までに生まれた幼児

◆持参していただくもの

印かん  
（森江野幼稚園については、申し込みと同時に制服注文もありま）

#### ■問い合わせ

・教育委員会学校教育課

☎052111 内線212

## 募集

### 藤田保育所入所児童

平成七年度藤田保育所の入所児童を、次のとおり募集します。

#### ◆対象年齢

一歳以上の未就学児

（平成七年四月一日現在）

#### ◆募集人数

八十名

#### ◆保育時間

午前八時三十分～午後四時  
（ただし、必要を方については相談のうえ、早朝・夕方の保育もいたします）

#### ◆申し込み期間

平成七年一月六日～十三日  
午前八時三十分～午後五時

#### ◆申し込み場所

役場住民福祉課福祉係  
◆持参していただくもの

印かん。会社員などの給与所得者の場合は、平成六年分の源泉徴収票。

#### ■問い合わせ

・住民福祉課福祉係

☎052111 内線134

#### ◆藤田保育所

☎052374

## 戸籍の窓口

(11月受付分)

### 出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
猛(たくま)	朽木 智幸	滝山
咲(さき)	榊枝 仁	源宗山西
廣(ひろみ)	八島 富一	山崎北
勇(ゆうた)	赤坂 斉	山崎宮館
佑(ゆうすけ)	齋藤 孝育	宮町南
慶(よしき)	松浦 淳一	並柳
風(かぜ)	齋藤 敏雄	宮町南
綾(あや)	関 好高	宮町北
敏(としのり)	本田 晴美	宮町南
浩(ひろし)	長谷川 甲一	高城
麻衣(まい)	鈴木 陽市	高部
知里(ちさと)	野村 裕一	宮町北

### 結婚おめでとうございます

氏名	町内会
千葉 政治	駅前
マルティネスアラクス・マリレン	前
野 弘子	白石市
美枝 志香	滝山
竹 博理	名取市
浦 芳由	富島市
橋 地藤	前川町
西 賢佳	第十
佐 藤政	保原
高 美明	石母田
佐 高	石母田

### おくやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
佐藤 サダ	95	高城
實 沢 喜市	79	第九
八 卷 イシ	78	本町
佐藤 ヒサイ	74	並柳
安 藤 三夫	76	前田

## 家屋の滅失届を

### お忘れなく

固定資産税は、一月一日現在で土地や家屋などの固定資産をお持ちの方に課税されます。

平成六年中に家屋を取り壊された方は、お手数でも印鑑を持参のうえ、平成七年一月三十一日まで、役場税務課へ届け出てください。

ただし、税務課で家屋評価に伺ったお宅は、既に確認しておりますので除かれます。

### ■問い合わせ

●役場税務課固定資産係  
☎852111 内線153

## 命綱

### 一一〇番 あなたを守る

警察では、毎年一月一日を「一一〇番の日」と定め、町民の皆さんに「一一〇番」の積極的な利用と正しいかけ方について、理解と協力を求めています。

◇通報は落ち着いて、正確に「一一〇番」をかけると、警察官が次のことをお尋ねします。

- 何があったのか
- 交通事故、泥棒など。
- いつ、どこで

発生を目撃した時間、場

所（近くの目標）など。

○事件、事故の目撃内容  
けが人、犯人、（逃走手段、逃走方向、人相）など。

○あなたの住所、氏名、電話番号など

### ◆正しい利用を

「一一〇番」は、緊急通報用の電話ですので、緊急の用件でない問い合わせ、相談こと等は、加入電話で警察署または駐在所にお尋ねください。

また、「いたずら、間違ひ」の「一一〇番通報が増加しており、緊急を要する他の電話の妨げになっていきますので、注意してください。

### ■問い合わせ

●桑折警察署 ☎82151

## 年末年始水道修繕工事当番

月日	指定店名	電話
12月30日	南 斎 久 設 備	85-2310
12月31日		
1月1日	南 国 見 設 備	85-3063
	自宅	85-4117
1月2日	国見ガス住宅設備科	85-2137
		85-2722
1月3日	県 北 水 道	85-2720
		85-2067
1月4日	南 国 見 建 工	85-4522
		85-3103
1月5日	南 後 藤 設 備	85-3321
	自宅	85-3321
1月6日	半沢水道工業所	85-3198
1月7日	南 斎 久 設 備	85-2310

年末年始防犯運動 12月9日～1月7日

## ゆく年くる年笑顔で防犯

みんなで防犯に心がけ、  
犯罪や事故のない明るい  
年末年始にしましょう!!



## 人口と世帯

12月1日現在(前月比)11月中の動き

男 5,795人 (+7) 転入 16人  
女 6,172人 (+4) 転出 11人  
計 11,931人 (+11) 出生 11人  
世帯数 3,103戸 (+9) 死亡 5人

12月 師走(しわす)  
22日(木) 冬至  
23日(金) 天皇誕生日  
25日(日) クリスマス  
28日(水) 官庁御用納め

1月 睦月(むつき)  
1日(日) 元旦  
4日(水) 官庁御用始め  
7日(土) 七草  
15日(日) 成人の日

## 新年の賀詞交歓会

平成7年の国見町新年賀詞交歓会を町、商工会、国見町農業協同組合、町工業クラブ共催で、次のとおり開催いたします。

- ▶と き…平成7年1月4日(水) 午後2時
- ▶と ころ…国見町農協会館ホール
- ▶参加料…1,000円
- ▶申込方法…参加を希望される方は、12月20日まで、参加料を添えて役場総務課、町商工会、国見町農業協同組合管理課のいずれかにお申し込みください。

■問い合わせ ●役場 総務課庶務係 ☎85-2111 内線121

## 心配ごと相談日

場所：役場2階相談室（東側入口からお入りください）  
時間：9時～12時  
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

相談員

12月26日(月) 吉田 三夫・佐久間 モト  
1月13日(金) 阿部 俊恒・渋谷 愛子  
1月5日は休ませていただきます。

こよみ

# PUBLIC HALL NEWS

## 公民館だより

国見町公民館

国見町大字番田字親月台15

TEL 0585 227076  
FAX 0585 227077

### しめ縄づくり

#### チャレンジゾ

くにみ女性教室は十二月七日、お正月に使う「しめ縄かざり」づくりを行いました。

教室生二十四人が参加し、講師の高橋藤右エ門さん、菊地久七さんからしめ縄の由来について説明を聞いたあと、作業に取り組みました。縄をなう作業が初めてという人も多く、思うように作業が進まず苦勞する場面も見られました。



しめ縄づくりに励む女性教室生

縄には松やコナツ、紙かざりを取りつけ、しめ縄かざりが完成。参加者は完成品を自宅に持ち帰り、来年は手づくりのしめ縄のかざりでお正月を迎えることになっています。

### 一般の部 国見町 中学の部 県北中が優勝

伊達郡内駅伝

第十三回伊達郡内駅伝競走大会は十二月四日、飯野町役場前をスタートし、郡内九町を経由して保原町中央公民館前にゴールするコースで開かれ、一般の部は国見町が、中学の部でも県北中が優勝しました。伊達地方体育協会の主催で開催、一般の部に十、中学校の部に七チームが出場し55・4分(一般12区間、中学13区間)に健脚を競いました。上位入賞チームは次のとおりです。

◇総合  
優勝 国見町



トップでタスキをリレーする菊地さん  
(国見役場前中継所)

3時間8分23秒  
準優勝 梁川町A  
第三位 川俣町  
【中学校】  
優勝 県北中  
3時間16分48秒  
準優勝 釧芳中  
第三位 伊達中

### 吉田・大竹ペアが優勝

町村合併四十周年・親月台文化センター落成記念(第三回町長杯バウンドテニス大会)

十一月二十七日、親月台文化センター体育館で開催されました。大会には町内の愛好者二十六人が出場し、男女または女子によるペアをつくって、予選リーグと決勝トーナメントに熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。

優勝 (吉田富美子・大竹ツネ) ペア  
準優勝 松浦 文子  
玉木 好子 ペア  
第三位 徳江 秀子 ペア



熱戦を繰り広げたバウンドテニス大会

わたり、ソリづくりを行いました。

「今年の冬は自作のソリで雪遊びをしよう」と開かれたもので、初めの方は簡単そうにみえたソリも、竹の切り方、割り方、それに釘の打ち込み方など、どれをとっても、竹と木の性質を上手に利用しないと、思うように進まないことばかりでした。何回か失敗をくり返しているうちに、上手になっていくことが自分でもわかったようです。

作業の中で一番むずかしかったのはのこぎりの使い方で、ずいぶん苦勞しましたが、班ごとにお互いに協力し合い、努力したがいあって、自作のりっぱなソリが出来上がりました。

参加者は、完成したソリを手に「早く雪が降って、雪の中を思いっきり滑ってみたい」と、胸をはずませていました。

### ソリづくりに挑戦

少年仲間づくり教室では十一月十二日と十二月十日の二回に



## 子育てコーナー

### 「幼児のしつけ」

#### 五つの自立

十一月十一日、子育て教室「幼児のしつけ」のテーマで、福島市元社会教育指導員の佐藤キイ先生からこのような講演がありました。

子育ての目的は「自立」

一、肉体的自立 成長にともなう肉体的自立が進む。

二、生活的自立 生活していく上で必要な衣食住に関する行為が自分でできる。

● 階段の昇り方も、はじめは片足ずつ昇っていたのが、両足を交互にして昇ることができるようになる。

● ボタンをはめる、箸の持ち方も正しい持ち方ができる。

(親でも正しい持ち方をしているいない人がいる)

● 手足の運動と感覚が育つ。これは脳の発育と大きな関連がある。

● 無理をさせないで、少しでもできたときには褒めてやる、励ましてやるのが大事。

● コップの水を運ぶときも、少しくらいこぼしても、あたたかく見守ってやる。落してガ

ラスが割れたら、危ないことを教えてやる。それが平衡感覚を育て、安全に関する心構えが育つのである。

三、精神的自立 だれにも頼らずに、生きぬく心の強さを育てる。(依頼心の脱却)

● すぐ手を貸さない。転んでもひとりりて起きる。温かく励ましてやる。

四、知的自立 物事をよく観察し、自分で判断し、決定できる力を育てる。

● 「どうすればいいの」とだれかの判断を仰いでから行動する子が増えている。「どうするか」と考えさせ、ヒントを与えてやる。

● 楽しい行事の後「たのしかった?」と必ずきいてやる。それによってよく観察し、表現す



大切なのは親子のふれあい

る力や豊かな感性が養われる。五、経済的自立 自分が生きてゆくのに必要な費用は自分の手で稼ぐ。(大学生になって

● 親に車をせがむ子は考えもの) ● 買物に連れて行って「お母さんが取るからね」と約束させ、勝手に取らせない。ムダ買いをさせない。お金の大切さを身につけさせる。

● ムダな玩具を買い与えない。資源、自然を大切にすることを育てる。

五つの自立が全部備わって、はじめて人間は自立していることになる。

子育てとは、子どもが自立しきるまで続く。途中でいやになった、疲れたからといって、放り出すわけにはいかない。二十年がかりで育てられていくうちに、さまざまな人間が出来あがっていく。それは、その間どんな子育てが行われたかによって違ってくるのだ。

手抜きや、親の身勝手な子育ては、二十年経って必ず、老いた親の身の上にふりかかってくる。

## 新着図書案内

〜 観月台文化センター図書室

みなさんのご利用をお待ちしております。

### 〔一般図書〕

書名 著者名

パイナップリン 吉本ばなな

おれんじの傘(上・下) 吉本 暉

N・P 宮部みゆき

魔術はささやく 宮部みゆき

レベル7(セブン) 宮部みゆき

人生の親戚 大江健三郎

とかげ 吉本ばなな

マディソン郡の橋 ロバート・

ジェームズ・ウォラー

アンネの日記 ランク

秘曲御宿かわせみ 平岩 弓枝

きのね(上・下) 宮尾登美子

あからんが来た 石坂 啓

龍は眠る 宮部みゆき

マリカの永い夜 吉本ばなな

〔児童図書〕

書名

学校の怪談1(全10冊)

学校の怪談2(全5冊)

星座と星をみつけよう

道具と機械の本

ほんとうにあったおばけの話

よっこそ恐竜はくぶつかん

他にも多数購入しましたので、

気軽にご利用ください。

## 行事のお知らせ

月	日	曜	行	事
	16	金	・子育て教室「自主学習」	
	17	土	・ミッドナイトライブ (ブランキー・ジェットシティ)	
12	18	日	・子どもまつり	
	20	火	・子ども移動図書館(藤田小3年)	
	22	木	・くみに女性教室「陶芸グループ」 ・子育て教室「閉講式」	
1	10	火	・大枝地区移動公民館「孫育て学級」 ・子ども移動図書館(藤田小2年)	
	11	水	・成人学級	
	15	日	・子ども移動図書館(大木戸小)	
			・町成人式	
備考	・観月台文化センターは12月29日から1月3日まで休館です。			

## 道路愛護活動を実施

〔町土木建設業協会〕

町土木建設業協会（渡辺一会长）では、道路の美化に少しでも貢献しようと、十一月二十一日、徳江大橋のなもとから桑折町との境界までの広域農道（町道四号）の清掃を行いました。道路清掃には、町土木建設業



道路の清掃を行う建設業協会の皆さん

協会会員約三十名が参加。半日ばかりで、路肩の土を取り除くなどの奉仕作業により、道路は見違えるように美しくなりました。

道路愛護活動に参加していた皆さん、本当に御苦労様でした。

この子らに  
誇れる道と よいマナー

## バロック音楽に

酔う

十一月十八日、観月台文化センターホールにおいて、東京バロックアンサンブルコンサートが開催されました。

コンサートでは、二部構成で行われ、第一部では、バロック音楽の代表的な楽器チェンバロと



聴衆を酔わせたバロックコンサート

フルート、オーボエ、チェロを用いて数々の名曲が演奏され、第二部では、チェンバロをピアノに替えてなじみの深い「宵待草」や「荒城の月」なども演奏されました。

コンサートに訪れた皆さんは、チェンバロの素朴な音色を羨むとともに、伝統的なバロック音楽に酔っていました。

## 高齢者を招き昼食会

〔藤田婦人会〕

藤田婦人会（山本テル会長）では、高齢者ボランティア活動の一環として、十一月二十日、藤田地区の八十歳以上の方と六十歳以上の方一人暮らしの方八十五名を招き、観月台文化センターにおいて、第三回目の高齢者



昼食を楽しむ参加者の皆さん

昼食会を開催しました。

参加した皆さんは、会食を行いながら、踊りや民謡などのアトラクションを楽しみました。この事業は、高齢者ボランティア活動の育成助長のため、町

が町婦人会連絡協議会にお願いし、各地区婦人会ごとに高齢者の慰問活動や昼食会など幅広い活動を展開しているものです。

## 季節保育所で

開所式

十一月三十日、町内四季節保育所において閉所式が行われ、四月から百七十四日間、各季節保育所において楽しく過ごしていた幼児たちは、しばらくの間お別れすることになりました。大木戸季節保育所の閉所式で



「こんなに上手になりました」(大木戸季節保育所)

は、責任者の高橋隆雄さんが、あいさつを行ったのに続き、来賓の皆さんが祝辞を述べ、幼児全員で「保育園のうた」を合唱しました。

また、お遊戯会が行われ、幼児たちが、かわいしく歌で歌やリズムを披露すると、閉所式に出席した来賓や父兄の皆さんは、目を細めて見入りました。

発行・編集 国見町総務課

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二.2の1  
☎969-17

☎0245 (85) 2111 FAX0245 (85) 2181

集  
日  
記

23日から元旦までの夜、阿津賀志山がライトアップされるほか、25日夜には阿津賀志山を訪れる人にトン汁がもてなされます。また、ライトアップ初日の23日には、花火が夜空を彩ります。

「トライアングルクラブ」の皆さん本当に御苦労様です。(S)